

## 本院患者さんへの情報公開用文書

# 「北海道における新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 症例の臨床的特徴を解析するための多施設共同研究」

## (後ろ向き観察研究) についてのご説明

研究機関名	札幌医科大学附属病院				
研究機関長	病院長 土橋 和文				
研究責任者	札幌医科大学附属病院	呼吸器内科	准教授	黒沼幸治	
研究分担者	札幌医科大学附属病院	呼吸器内科	助教	齋藤充史	
			診療医	小玉賢太郎	
			准教授	千葉弘文	

### はじめに

ご存じのように現在新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るっています。しかし現在まで治療薬やワクチンなどはなく、重症化するリスクや判断するマーカーも確立されておりません。北海道は日本において新型コロナウイルス感染症が最も早く流行された地域であり我々もたくさんの患者さんの治療に従事してきました。それらの経験や情報を用いて我々は新型コロナウイルス感染症と病気の進行・増悪や重症化を予測する因子について研究することとしました。この研究を通して早期発見や重症化する患者さんへの早期治療介入など治療に結び付くこと結果も期待されます。

### 研究対象者

2020年2月1日から2020年5月31日までに当院および北海道内の共同研究機関にて新型コロナウイルス感染症と診断され入院した患者さんの中で、本研究に適切と考えられた患者さんを対象としています。

### 予定症例数・期間

当院 100症例 (全体200症例)

## 研究内容

血液中に含まれるタンパク質などを入院時および入院中におこなった保存血清を用いて新たに測定します。それらの結果はレントゲンなどの画像検査の結果や一般的な血液検査結果、性別、喫煙歴などと照らし合わせて疾患の原因・増悪と関連するかを検討します。

以上の方法でこの研究を進めますので、この研究を行うことで患者さんに通常診療以外の余分な負担は生じません。

## 患者さんの個人情報の管理について

本研究では個人情報の漏洩を防ぐために、個人を特定できる情報は削除して、データの数値化などの厳格な対策をとっています。本研究実施過程およびその結果の公表（学会発表、論文）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

また提供いただきました情報は国の指針に基づき研究終了の報告後5年間厳重に管理して、その後は破棄致します。

## 患者さんがこの研究に診療データを提供したくない場合の処置

2020年2月1日から2020年8月31日までの期間に、当院および北海道内の共同研究機関にて新型コロナウイルス感染症と診断され入院した患者さんの中で、この研究に診療データを提供したくない方は下記にご連絡ください。

ただし、ご連絡をいただいた時点で既に、研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果などからあなたに関するデータを取り除くことが出来ず、研究参加を取りやめることが出来なくなります。

## 研究期間

病院長承認日から2021年3月31日まで

## 問い合わせ先

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学附属病院 呼吸器・アレルギー内科学講座

研究責任者 黒沼 幸治

平日 TEL (011)611-2111 内線 32390 (教室)

休日・時間外 TEL (011)611-2111 内線 32450 (11階南病棟)